



Tohoku University DRR Actions
Contributing to Global Disaster Resilience



2015年9月台風17・18号災害に関する緊急調査報告会

民間部門・ボランティア活動
に関する調査報告

2015.9.16

丸谷 浩明・寅屋敷 哲也

東北大学 災害科学国際研究所

人間・社会対応研究部門 防災社会システム研究分野

目次

- 1 民間企業の被害
- 2 災害ボランティア活動
- 3 主な農業被害

1 民間企業の被害

1.1 調査の方法及び対象

- ① 台風17・18号に伴う洪水・土砂災害による企業等への影響について記載のある新聞記事やWEBニュース記事を引用。
- ② 「被害・影響」、「対応・今後の見通し」に分けて整理。
- ③ 上記記事に該当する企業等のHPにおいて、この災害に関する発表があるものについても整理。
- ④ 対象地域は東北地方及び北関東とし、具体的には、宮城県、栃木県、茨城県の順（最後に地域の記載がない記事）

1.2 企業被害の調査結果の一覧表

配布の一覧表をご覧ください。

No	地域	出典	業種	企業等	被害・影響	対応・今後の見通し	企業HP情報
1	宮城県	日経新聞電子版 速報 企業 9月11日22:32	小売	ヨークベニマル	大和吉岡店(宮城県大和町)は浸水被害が大きかった。11日に宮城県内の2店が休業した。	大和吉岡店に清掃作業などの要員として本部や他店から約80人を送った。数日内に通常営業の再開を目指す。	<参考>9月11日に「台風18号による大雨被害義援金募金」実施のご案内を発表
2	宮城県	河北新報ONLINE NEWS 宮城 経済 9月12日	旅館	岩松旅館(作並温泉)	近くを流れる広瀬川があふれ、露天風呂が水没。四つある湯船には、最大1メートルほどの高さまで土砂がたまった。	朝9時から従業員30人態勢で復旧に当たり、宿泊客が到着する午後3時ごろまでに、最も川に近い一つを除き利用が可能になった。渡辺二郎常務は「露天風呂を楽しみにしているお客さまもおり、即日復旧にこだわった」と話した	未発表
3	宮城県	河北新報ONLINE NEWS 宮城 経済 9月12日	卸売・小売	みやぎ生協	白石市の白石店が一部浸水被害を受けた。	水をかき出して通常通り営業した。担当者は「道路の冠水などで従業員の出勤や商品の配送に若干の影響があった。営業に大きな支障はなかった」と語った。	<参考>「大雨で被害にあわれた組合員の皆様へ」として、共済金のお支払について発表
4	宮城県・ 栃木県・ 茨城県	日本経済新聞電子版 速報 社会 9月10日20:07(9月11日1:18更新)	小売	コメリ	栃木と茨城の両県の計3店舗営業を終日取りやめる。		プレスリリースで店舗営業状況を発表(9月11日10時)
		プレスリリース(コメリ)			コメリホームセンター石下店(茨城県常総市)とコメリハード&グリーン栗駒店(宮城県栗原市)が浸水により営業を休止		
		日経新聞電子版 速報 企業 9月11日22:32			避難所生活に必要な日用品に加え、消毒に使う消石灰などの在庫を増やす。		
5	宮城県	河北新報ONLINE NEWS 宮城 経済 9月12日	製造	YKK AP	東北製造所では、近くを流れる洪井川の堤防が決壊し、工場につながる道路が増水で寸断。従業員が通勤できず、生産を一時停止した。		未発表
6	宮城県	河北新報ONLINE NEWS 宮城 経済 9月12日	小売	三井アウトレットパーク	仙台市宮城野区の三井アウトレットパーク仙台港は、近くを走るJR仙石線の運休や周辺道路の冠水など交通アクセスの状況を踏まえて営業を休止。同店は「お客様の安全を最優先に判断した」と強調した。	12日は通常通り営業する。	未発表

1.3 被害状況の区分及び特長

企業の被害は、その種類により、以下に区分できる。

- ① 浸水被害を直接受けて操業を停止
宮城：4社、栃木10社、茨城4社
- ② 周辺道路の冠水や排水困難で、操業を停止
宮城：3社、栃木1社
- ③ 避難指示、通勤困難等の間接的な影響で操業を停止
宮城：3社、栃木3社、茨城3社
- ④ 物流の遅れの影響を受けた（操業中断なし）
宮城3社、栃木4社、茨城4社

1.7 企業被害の全体的評価

- ① 水没地域の被害はまだ不明の部分があるが、サプライチェーン（供給連鎖）に影響が出るような企業被害の影響は少数か？
- ② 発電所被害は、他の発電所の代替供給でカバーされた
- ③ 鉄道（5事業者、7路線が運転休止）の被害の経済的な影響は、別途懸念される
- ④ 被災企業が義援金、物資支援を発表している例がかなりある。被災していない企業の支援活動も相当数ある
- ⑤ 中小企業に対する行政の支援措置が講じられている（災害復旧貸付の実施、セーフティネット保証など）

2 災害ボランティア活動

2.1 調査の対象

- ① 台風17・18号に伴う洪水・土砂災害による災害ボランティア活動は、宮城県、栃木県、茨城県で実施されたので、この状況を情報収集。
- ② 宮城県については、宮城県社会福祉協議会の災害ボランティアHPより状況を把握。他県についても同様。
- ③ 設置されたボランティアセンターのHP等のネット情報より、概要を把握。
- ④ 災害ボランティア団体の情報も参考にした。

2.2 災害ボランティア活動の一覧表(1)

<宮城県>

市町村	被害	センター 設置日	ボランティア 数	業務	特記事項
大崎市	床上約300 床下100	9月13日	9/13 103名 9/14 69名	家屋関係 等	募集は、個人は市内、 団体は県内に限る
大和町	床上64 床下88	9月13日	9/13 約50名 9/14 56名	家屋関係 等	募集は県内に限る 9月12日から地元の方が活動

2.2 災害ボランティア活動の一覧表(2)

< 栃木県 >

市町村	被害	センター 設置日	ボランティア 数	業務	特記事項
鹿沼市	床上128 床下135	9月10日	9/12 242名 9/13 635名 9/14 244名 9/15 237名	家屋関係、河 川周辺清掃等	9/17はボランティア の受入れ休止
小山市	床下多数	9月11日	～9/15 705 名	家屋関係	
栃木市	床上389 床下1,258	9月11日	9/12 127名 9/13 181名 9/15 225名	家屋関係	
日光市	床上50 床下74	9月13日		家屋関係、困 りごと相談	業務:9/14から県外 からも受入れ開始

2.2 災害ボランティア活動の一覧表(3)

<茨城県>

市町村	被害	センター設置日	ボランティア数	業務	特記事項
常総市	床上約4,400 床下約6,600	茨城県災害 VC:9月12日	9/12 212名 9/13 550名 9/14 475名	避難所、物資仕分け、家屋関係	県、市、県社協、市社協が連携 募集は、近隣県まで
		常総市災害 VC:9月14日	9/14 196名 9/15 680名	家屋関係、側溝整備等	募集は、近隣市町村
境町	床上213 床下280	9月12日	9/12 20名 9/13 50名 9/15 7名	家屋関係	
つくば市	軽微	9月11日	9/13 635名		市外避難者支援 現在一時受付休止

2.6 災害ボランティア活動の全体的評価

- ① 最もニーズが大きいのは、茨城県常総市で、県、市、県・市の社会福祉協議会が連携して対応
- ② 宮城県内は、大崎市が大きな被害
- ③ 募集範囲は、宮城県は県内に限定。茨城県では近隣県まで拡大
- ④ 洪水災害なので、家屋の濡れた家具の運び出し・廃棄や床下の泥出しのボランティア活動が急がれる
- ⑤ 全国の災害ボランティア関係団体も支援対応に動き
- ⑥ 用具支援は、例えば京都府災害ボランティアセンターなどからも行われている

3 主な農業被害

3.1 政府発表の農業被害

農林水産省の15日15:00現在の情報によれば

- ① 農作物の損傷～11,679ha、14億1400万円（場所：宮城県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、千葉県、滋賀県）
- ② 農業用ハウス等の損壊～79件、1300万円
- ③ 畜舎等の損壊～34件、被害額調査中
- ④ 農地の損壊～640箇所、3億4100万円
- ⑤ 農業用施設の損壊～984箇所、7億1200万円

小計 24億8000万円

→ 今後、調査が進み、増加が見込まれる